

2015.MAR

OP

わが手は翼われは鳥 弾射音

死者の宴 栗林元

機械恐竜現る! の作り方 murbo

無料  
FREE

4

# 不死の宴（一）承前

栗林元  
Kuribayashi Hajime

湖月荘の中に入る如月  
介はトヨダAのリヤシ―  
トに戻りドアを閉じ、「分  
室に戻ろう」と公彦に告げ  
た。

「兄さん、如月さんは学者さ  
んと聞いていたけど印象違い  
ましたね」

続きを読む

機械恐竜現る!の作り方

murbo

第4回  
魔人ゴース  
とは何か

続きを読む

# わが手は翼 われは鳥

つぎの週の、月曜日。登校して、朝礼のために校庭にならんだけ、信也は哲郎のことを考えていなかつた。

友だちがレンタル・ビデオで見たアニメ映画の話をするのを聞きながら、学校までずつと歩いてきたのだつた。家を出るまでは、哲郎のことを考えていた。よくおぼえてはいなかつたけれど、空を飛ぶ夢も、ひよつとしたら見たかもしれなかつた。でも、そのときはまだじぶんが見てない、見なければ一生のあいだ後悔しそうなほどおもしろいアニメのことで頭がいっぱいだつた。

続きを読む



薔薇の刺青  
栗林元  
発売中!



<http://www.amazon.co.jp/dp/B00RQ5LMQ8>



<http://www.amazon.co.jp/dp/B00O5WSU7E>

つぎの週の、月曜日。

登校して、朝礼のために校庭にならんだとき、信也は哲郎のことを考へてはいなかった。

友だちがレンタル・ビデオで見たアニメ映画の話ををするのを聞きながら、学校までずっと歩いてきたのだった。家を出るまでは、哲郎のことを考えていた。よくおぼえてはいなかつたけれど、空を飛ぶ夢も、ひよつとしたら見たかもしれない。でも、そのときはまだじぶんが見てない、見なければ一生のあいだ後悔しそうなほどおもしろいアニメのことで頭がいつぱいだった。

だから、朝礼がおわって教室にはいったとき、めずらしく哲郎の席が朝からふさがつていることをふしぎとも思わなかつたし、すわつているのがだれであるかにも気がつかなかつた。

ランドセルをおろして、信也は自分の席についた。哲郎の席にすわつている男の子は、うつむいて本を読んでいた。横顔が見えた。

——哲郎だつた。

信也は心臓が口からとびでるほどどきつとした。とつさに、ランドセルのなかみをまさぐるふりをして、目をふせた。でも、哲郎は本から顔をあげたりはしなかつた。本いがいのなにも、哲郎は見てはいなかつた。チャイムがなり、先生がはいつてきた。

授業がはじまる。

信也はどぎまぎして、ろくに先生の話を聞いていなかつた。ときどきちらりと、哲郎をぬすみ見た。哲郎の目は教科書とノートと黒板を行き来するだけだった。その手にぎられたえんぴつが、さらさらとノートの上を動いていく。

休み時間。そして、また授業。哲郎は席を立たず、

先生に指されたとき以外はなにもしゃべらず、そこにすわりつづけていた。

休み時間。授業。休み時間。授業。そして、給食。

大好きな黒パンが出たが、信也はちつともうれしくなかつた。

哲郎は信也のほうをふりかえろうともしない。

ふたたび、授業がはじまる。

いつそのこと、さつさと哲郎がふりかえつてこつちをにらんだり、休み時間に近づいて声をかけたりしたほうが、うんと気が楽だと、信也は思った。朝からずっと、このあいだのことでのうしろめたさや、まますなのだ。

壁にかかった時計の針の動きが、いつもよりのろいような気がした。

最後の休み時間。哲郎はやはり、近づいてきたりしなかつた。トイレへ行つたのか、しばらく姿を消したと思うと、チャイムがなる寸前、教室へもどつてしまつた。うつむきかげんに、なにか考えごとをしているかのような表情で歩いてきて、自分の席につく。哲郎のほうには目もくれなかつた。

信也は必ずぶぬれの大のよう、みじめな気持ちになつた。

おねがい、たどえ怒るのもいい。なにか、話しかけて。信也はそう思うようにすらなかつた。

やつと、六時間目がおわった。

とうとう、哲郎はきょうの授業を全部受けたのだつた。そのあいだ、しゃべつたのはほんのすこしだけ。先生に指されたとき、そつなくこたえて言つただけだつた。

反省会がはじまる。きょうはガキ大将の健一がだれかとけんかしたり、その子分たちが女の子をいじめたりしなかつたので、あつというまにおわつてしまつた。さいごに、そつじ当番の確認をして、みんなは立ち上がりつた。

信也はそうじ当番だつた。哲郎は当番からはずれていた。みんなで机をうしろに移動させたあと、哲郎がランドセルをしょつて教室を出していくのを見て、信也はようじ当番だつた。哲郎は当番からはずれていた。

# 4 わが手は翼 われは鳥

# 弾射音

Dan Shannon



# 不死の宴 第一回

(一) 承前

前回までのあらすじ

昭和十八年九月、理化学研究所の病理学者・如月一心は陸軍の招聘で長野県上諏訪町にやってきた。「ミ号計画」に参加すべく陸軍第九技術研、通称登戸研究所諏訪分室に呼ばれたのである。駅で出迎えた守矢竜之介から如月が聞かされた「ミ号計画」とは、古代から諏訪地方に続くミシャグチ信仰に由来する国防研究であった。

「ようやく、俺たちが守つてきたミシャグチの力に科学のメスを入れることができるよ。俺は、ミシャグチ信仰を解き明かすために民俗学を志した。ただ、近代戦争でミシャグチ兵を運用するにはそれだけでは足りないんだ。如月さんを迎えて、ようやく研究の両輪がそろった気がする」

そう言って竜之介は、座席の背もたれに背をあずけ諏訪湖を眺めた。竜之介は車に入る前に、神長官の縁で國學院に進学し、折口信夫の門下で民俗学を学んでいたのだ。

「今に長老たちもわかつてくれますよ」と公彦が言った。

「俺たちも変わらざるを得ないんだ。ミシャグチもいつも稀人<sup>アツヒン</sup>のままではいられないんだよ」

車は湖南町にさしかかった。もう岡谷に近い。

諏訪神社の上社を東に見てその背後の守屋山を望むことができる。湖岸に木造二階建ての病院のような建物が見えてきた。白ペンキに塗られた羽目板壁が九月の日差しで明るく見える。サナトリウムのような印象の建物だ。ただ、周囲を二メーターホドの高さのものものしきで、煉瓦壁で囲まれていて、接近するとかえって中は伺えなくなる。施設の入り口には左右にコンクリートの門柱があり、トーチカのよくな守衛所の小屋には陸軍の制服を着た兵が常駐していた。

「へえ、意外だなあ、役者にしても不思議じやない優男なのに。映画俳優の岡田時彦みたいじゃないですか」公彦の言葉に苦笑しながら、「石井軍医少将によると風土病の研究では如月さんは新進気鋭の若手らしい」「そうか、兄さんの民俗学と如月さんの医学で、ミ号計画も学問的な体制が整いましたね」

字が書かれた札が下がっていた。

車で門を過ぎると、立証していた兵士が竜之介の顔を見て車に駆け寄つた。いつもは敬礼だけで入れてくれるのにと思うと、駆け寄つた兵士が、「研究室で事件が、急いでください」と言つた。

竜之介は、はっと顔を緊張させ、「中庭まで車を回せ」と公彦に言った。

はいっ、と言つて車を発進させ、「何だろう」といぶかしげに呟いた公彦に、「近藤君かもしけん」と竜之介。

「彼はまだ昏睡中では」

「今朝蘇生の兆しがあった。今夜あたりかと思つていたが」

「まだ、日没前ですよ」

「ミシャグチが降りずに、憑いたのかも知れない」

その言葉を聞いて公彦が息をのんだ。

諏訪分室は病棟のような二階建ての木造建屋が東西に二つ平行に並んでいる。その建物の間が中庭になつていて、芝生と花壇で飾られている。紡績工場の跡地を接收改造したものだった。

その中庭に車を止めると、二人は建屋中央、二棟をつなぐ渡り廊下から南棟に駆け込んだ。

一気に騒然とした空気が押し寄せてきた。廊下の西側奥から、怒号が聞こえてきた。パン、パンと二発拳銃の発砲音がする。廊下を駆けて現場に向かう。一番奥の部屋のドアが開き、そこで三人の衛兵が銃を構

栗林元  
Kuribayashi Hajime

えて部屋の中をうかがっている。一人が立位、一人が膝立ちでそれぞれ九九式小銃を構え、もう一人は中腰で、十四年式拳銃を構えている。

拳銃を構えていた衛兵が、駆けつけた竜之介を見て、安堵の表情を浮かべ、「守矢少尉、近藤が、近藤が」と言った。

部屋の中をうかがうと、今朝見たときはカーテンを締め切り日光を遮断していた部屋が、そのカーテンが大きく裂けて陽光が差し込んでいる。竜之介がまず目にしたのは、床にうつ伏せた看護婦だった。不自然な角度で首が曲がり、子供が床に放り投げた人形のようだ。喉元に黒い二つの穴が見え、その周囲が赤く鬱血していた。

その奥の壁に二人の看護婦が腰が抜けたように座り込み、両手で口を押さえて悲鳴をこらえながら、わなわな震えている。

ふいごのようない荒い息と、ぐるぐるとのどを鳴らすような音がして、大きな人影がその看護婦たちの前を横切った。今朝まで昏睡状態だった近藤上等兵だ。いや「だつた」といつたほうがいいだろう。むき出しの上半身は獣のよう毛に覆われ盛り上がり、筋肉が岩のようだ。下半身は大きく屈曲し、下肢は足首から先が延びて獸脚状になつている。

「ああ」と竜之介の喉からうめくような声が洩れた。

近藤だった獣が、竜之介を振り返った。顔はまだ大きな美貌は起きていなか、上下の顎に兆しがある。歯牙が大きく成長し、大きく開いた口からは唾液が糸を引いて垂れた。

「ゾアントロピー」  
振り向くと、公彦と並んで、若い女が立っていた。妹の守矢みどりだった。もんべではなく、きつちりと男物の国民服を着て髪は短くまとめている。竜之介と公彦は陸軍の軍人だが、みどりは軍に雇われた民間人の軍属として諏訪分室に常駐している。右手に大きな信玄袋を下げていた。

「ゾアントロピー」  
振り向くと、公彦と並んで、若い女が立っていた。妹の守矢みどりだった。もんべではなく、きつちりと男物の国民服を着て髪は短くまとめている。竜之介と公彦は陸軍の軍人だが、みどりは軍に雇われた民間人の軍属として諏訪分室に常駐している。右手に大きな信玄袋を下げていた。

「窓の外側も衛兵で固めてる。銃は効かないけど、さすがに撃たれるのは嫌みたいよ」

「近藤君の意識は」と言う公彦に、みどりは「獣化してる。もう対話は無理だった」と言つた。

「姫なら押さえられるかもしれない」という公彦に、

「彼女が目覚める日没まで、まだ三時間はある」と竜之介。

「看護婦がいるから、あんまり銃も使えないの」

「俺たちでやるしかないか」と公彦。

「そう思つて、はい、防具」とみどりが手にした信玄袋を示した。公彦が苦笑いしながら、「ミシャグチ憑きと戦う守矢氏の者つて、何代ぶりかな」と言つた。

竜之介は、信玄袋から革製の防具を出して公彦に渡しながら、「これで、俺たちの代は、長老たちより経験は豊富つて事になる。死ななければだけだ」と言つた。

公彦も竜之介も素早くジャケットを脱ぎ捨てると、慣れた手つきで防具を装着していく。手首から二の腕にかけて、胴周り、肩と胸、腰当ての部位に革の防具を巻き付ける。最後に分厚い帯のような首當てを装着する。剣や刀ではなく獣の爪や牙から身を守る防具であつた。最後に一人は一振りの日本刀を背中に回して、右肩から腕を回して抜刀できるよう斜めに背負つた。

映画に出てくる忍者のようである。

「よし、行こう」

竜之介はそつと言つて、部屋の中に踏み込んだ。公彦が無言でその後に続く。

部屋の中には獣臭い匂いが満ちていた。学校の教室ほどの広さの部屋で、窓側のカーテンが裂けて落ちている。窓の外には部屋に向かって小銃を構えた衛兵

がいるのが見えた。窓は数段の彈丸の貫通した痕がある。

「ゾアントロピー」  
これがアントロピーの由来する言葉。

※一=石井軍医中将。関東軍防疫給水部本部初代部隊長。  
※二=折口信夫。民俗学者、文学博士。  
※三=稀人。時を定めて他界から來訪する靈的もしくは神の本質的存在を定義する折口民俗学の用語。  
※四=ゾアントロピー。(zoanthropy) ライカンスロビー(lycanthropy)のlyca(λύκος=ギリシア語で狼)の部分をzoa(zoon)=ギリシア語で動物)に置換えた造語。ギリシア語のリュカオーン王(呪いによつて狼に変身した)に由来する言葉。

## 不死の宴 続く

に飛び散り、足を降ろす度に靴の下でチリチリと音を立てた。

近藤が寝ていた寝台は裏返しなつていて。体を拘束していたはずの帆布のベルトは、千切れた端が残っているだけだった。

獣は竜之介と公彦に向かい、長い吠え声を浴びせた。

狼の遠吠えそつくりだった。

この物語はフィクションであり登場する地名・人名・企業名はすべて架空のものである。

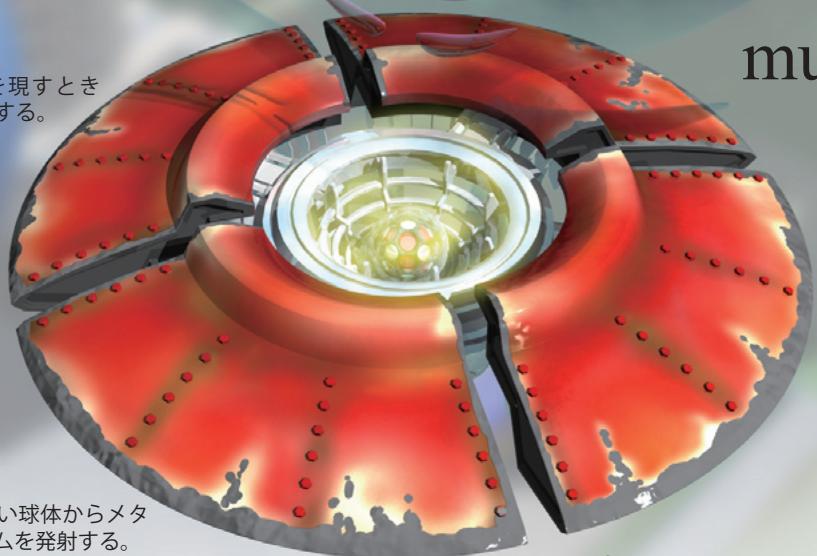
# 第4回 魔人ゴース とは何か

# 機械心を現る！

の作り方

murbo

ゴースが姿を現すときは円盤が展開する。



円盤下部の赤い球体からメタビーストビームを発射する。

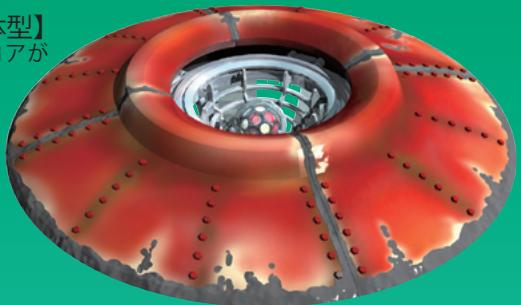


宇宙に散らばる物事の反射が集積したガス状の物体。その中心には世の中の全てが正であれば負、善てあれば悪の気質が集中する重力がある。集まつた気によってゴース自体のありかたが決定するため、殆ど多数の人々にとつて常に敵対する存在になる。

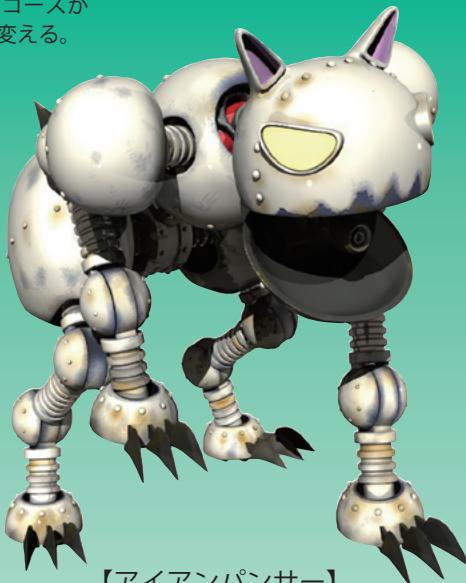
ガス状のままでは自由に行動出来ないので、自ら金属で作った移動装置に入っている。

【宇宙魔人ゴース】

**【魔人ゴース飛行体型】**  
センターにアイアンコアが鎮座する。



**【アイアンコア】**  
これを使って魔人ゴースが生物を機械怪物に変える。



**【アイアンパンサー】**  
豹とアイアンコアを融合させて誕生  
した機械生命体

ガス状態を維持出来ない惑星などに行つた時の保護カプセルの役目も果たす。この移動装置に現れる、所謂ゴース的な形は実体では無く、見る人にこう見えて欲しいと期待する形の総合したものになつてゐる。しかし、地球上では空気と重力の影響で、ある一定の形でしか表現する事が出来ない。

移動装置は直接行動の取れないゴースの行動を補助する役目も果たす。生物を機械生命体として強化再生させる光線であるメタビーストビームを発射し、生物を意のままに操る。



**【アイアンゴース】**  
宇宙キッドとの直接対決のため  
にゴースが戦闘隊形に変化した姿。  
体内にアイアンコアを格納している。

応、ゴースとその配下のモノを迎撃しているに過ぎない。しかし、ゴースを地球に追い詰めた宇宙キッドによつてゴース自身が戦闘体形であるアイアンゴースになり破壊されたため、結果的にゴースが実力行使出来なくなつた。

# 弾射音既刊本

## パッチワールド

人格シミュレーションとなった村田は独自の理論を実証するため、恒星間宇宙船を乗っ取りヒアデス星団で実験を再開する。地球を破壊した謎の結晶体による地球再生の可能性を突き止める。……クリスピオイスの名作『キャッチワールド』へのオマージュ。第一回SF新人賞候補作を加筆。

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00O5WSU7E>



## クラフトロン 弾射音短編集 SF 編

「クラフトロン」…夫のテリーは旅先の地球で他の観光客もろとも消息を絶ち、私は軍人として搜索を命じられる。変異に地球は飲み込まれ、私はついにテリーの真実を知る……。他三篇。

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00MP4I8JE>



## 今度、死ぬことになった 弾射音短編集 ミステリ編

「今度、死ぬことになった」…私は大学時代の友人から、「今度、死ぬことになった」という文面の手紙を受け取る。そして死んだ。彼は恨みを持つ女のマンションに爆弾を仕掛けたと遺言を残す。……他二篇

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00MOZXM22>



## 理由なき朝食 弾射音ショートショート集 Vol.1

夜中の三時、ママはぼくをいきなり起こす。真顔で朝食を食べなさいと言うのだ。パパとお姉ちゃんはパニックだ。そのうちに、みんなは泣きながら真夜中の朝食を始める……他 24 編

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00MUQJGT8>



## ばおにゃん？ 弾射音ショートショート集 Vol.2

暇だったので、象と猫のハイブリッドを作ってしまった。巨大な象猫は元気に「ばおにゃん！」と鳴く。妻は今すぐ捨ててきなさいと言う。ぼくはいったいどうしたらいいのだろう？……他 24 編

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00MW4ZC78>



## デイズ・オヴ・ホミサイド

殺人が犯罪ではない近未来。簡単に殺し合う人々。加藤芳雄はある日、吉田美枝子を地下鉄内で殺す。政府のコンピューター内に蘇った吉田美枝子は、逆に芳雄を殺そうと反撃に打って出る。

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00MKDQSLA>



## 彼女の手の中のバービー

彼女はいきなり僕の顔に化粧をした。僕は彼女の手で、どんどん女になっていく——美人女子大生と女装少年の、奇妙な愛のかたち。

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00GWY6ISQ>



## レイルウェイ、ターミナル、そして故郷へ

僕は棺桶職人。ある日、大変なことに気づいてしまう。いどうるが手許にないのだ。人は、いどうるなしでは人は生きていけない。僕は、いどうるを取り戻すため、故郷へ向かって旅を始める。

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00MKCJPR0>



# 栗林元既刊本

## 薔薇の刺青（タトゥー）／自転車の夏

日本人と結婚して永住権を手にしたマリアンは、どこへ消えたのか。昭和六十年の名古屋市を舞台に、外人タレントプロダクション、偽装結婚、など、裏社会を描いたハードボイルド作品。

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00RQ5LMQ8>



## 神様の立候補／ヒーローで行こう！

西本は広告会社の営業。彼に下された使命は、新聞選挙広告を法定回数五回分を全て東海新聞の扱いで獲得すること。ところがその候補者は、「龍神様のお告げで立候補を決意した」というおばあちゃんだったのだ。

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00IB9F4OE>



## 1988 獣の歌／他1編

気がつくと、「獣」は新生児の心の中にいた。今まさに殺されようという瞬間だった。間一髪、肉体から抜け出した獣は、少女の心に飛び込んでいた。しかし無理な跳躍で、多くの記憶を喪失してしまう。他1篇

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00KK5I61U>



## 盂蘭盆会●●●参り（うらぼんえふせじまいり）他2編

18歳を目前にした仁は「明日のお参りにはお前も来なさい」と、父から告げられる。話によれば長男は兄弟の中でも比較的早く「お参り」に連れていかれるのだという。果たしてそのお参りとはどのようなものなのか。他2篇

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00NCD05MK>



# murbo 既刊本

## 宇宙キッド 怪獣図鑑 魔人ゴース編

架空の連続TVアニメーションである、宇宙キッドに登場する敵怪獣などをカード風のレイアウトで紹介する図鑑。

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00EM4ST80>



## 宇宙キッド 怪獣図鑑 ドーモル団編

架空のTVアニメ、宇宙キッドに登場する敵怪獣のカード風のデザインで紹介する図鑑。第二巻

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00F0CFGVQ>



## 戦え！宇宙キッド 怪獣図鑑 超電子頭脳ズレイノウン編

架空のTVアニメ、宇宙キッドの敵メカ怪獣をカード風に紹介した図鑑。第三巻

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00HRW3ELG>



# 電子パブは 広告を募集 しています。

一枚 55mm x 55mm。  
一回料金 1,000 円  
年契約 10,000 円  
240dpi 以上の解像度、  
cmyk モードの  
psd フォーマットのみ受付け  
ています。  
詳細と受付は  
[denpub@1001sec.com](mailto:denpub@1001sec.com) へ。

